

町民の声



交通安全母の会
会長
松田 聖子さん
(朴山)

大切な命

私達母の会は、全戸加入で各地区から評議員をご推薦頂き、活動費を頂戴し、活動させていただいております。平成十六年に全国交通安全母の会長賞を平成十八年には、三井住友海上福祉財団より特別賞を東京歌舞伎座にて受賞させていただきました。これも母の会は勿論、行政・交通安全関係団体、町民の皆様方の多大な交通安全活動にご協力いただいたおかげと心より感謝申し上げます。

飲酒運転撲滅

飲んだら乗らない

乗るなら飲まない
乗る人に飲ませない
飲酒運転は、自分の人生家族の人生も狂わします。私達の今までの活動は、「私は宣言します。飲酒運転は絶対しませんさせません」のワツペンを全戸配布平成二十年には全町民を対象にした「交通安全の誓い」の署名運動さまざま活動をしてきました。がなくならないのが現状です。そこで今年には『私の家では飲酒運転を「しませんさせません」の看板を作成、各地区の隣組で回覧し玄関に掲げていただく事にしました。その後飲酒運転は今の

所ないようなので良かったと思っています。

交通安全は家庭から

交通事故の加害者にも被害者にもならないよう、家族での声かけや一人一人が交通规则を守る自己意識を持つ事が大切だと思います。町民の皆様の交通安全への意識が益々深まり、事故のない安全な金山町でありますように会員一同これからも頑張っていきたいと思っています。



飲酒運転撲滅看板

12月定例議会は
12月13日(火)
~15日(木)
の予定です。

町民皆さんで議会を傍聴しましょう。

会期中の会議はいつでも傍聴できます。むずかしい手続きはいりません。庁舎3階議会事務局までおいでください。身近に町政運営を知ることができます。

編集後記

秋風のなか、新雪の鳥海山を望みながらの稲刈りは毎年のことながら、百姓をしているの充実感を味わえる。

国道を走る車の側面や後部ガラスに「東北あきらめない」のステッカーを貼った車が目に留まる。3月の震災直後、この国道から車が消えた。震災の大きさが私に実感させた出来事だった。原発事故には私たちも責任がある。「電力だつて地域自給を考え、実行できるのではないのか」の思いが、家の前の川を見て思う。

「議会活性化特別委員会」が設置され、その委員長を務めることになった。「開かれた議会」「町民が望む議会」そして議員」を目差す。「長すぎる討論、僅かな成果、けつしてあげない精神力」で4年間かけて行うことにしている。町民皆さんの声をどんどんお寄せください。(文責 須藤典夫)

議会広報調査対策特別委員会

- 委員長 早坂 憲明
- 副委員長 寒河江 宏一
- 委員 須藤 典夫
- 委員 沼澤 道也
- 委員 栗田 保則